



エンドポイント・セキュリティ

Check Point Endpoint Securityは
シングル・エージェントによる
エンドポイント・セキュリティを
実現します。

Check Point Endpoint Security Media Encryption

データ漏洩の防止とリムーバブル・メディアの暗号化

課題

デスクトップPCやノートPCは、USBを始めとするプラグアンドプレイ対応ポートを数多く備えているため、企業内で深刻なデータ漏洩が発生するリスクは増大しています。ユーザは、これらのポートにUSBフラッシュ・ドライブ、iPod、Bluetooth デバイスなどの一般的なストレージ・デバイスを接続することで、企業のPCからあらゆるデータを一瞬のうちに取り出すことができます。この点では、実質的にすべての企業PCがデータ漏洩の脅威にさらされているといえます。ほとんどのユーザの用途は、個人所有のストレージ・デバイスから仕事用のPCに音楽や写真をダウンロードする程度です。しかし、企業PCから個人のデバイスに大量の機密データをコピーできるという事実は、企業が「検出困難なデータ漏洩」という大きなリスクにさらされていることを意味します。

さらに、プラグアンドプレイ・ストレージの小型化が進み、ミュージック・プレイヤーやデジタル・カメラのような個人向け電子機器の市場が急拡大していることを考え合わせると、企業の機密情報を狙う全く新しいタイプの脅威が出現したことになります。データが漏洩する危険性が高まっているだけではなく、例えば正規のセキュリティ・ポリシーをユーザに周知徹底したとしても、これらのデバイスがネットワークに接続されたことを検出したり、追跡したりするための手段がないかもしれません。

解決策

Check Point Endpoint Security Media Encryption™は、ポート管理、コンテンツ・フィルタリング、ストレージ・デバイスの一元的な監査および管理、メディア暗号化(オプション)など、さまざまな機能を組み合わせることで、個人向けストレージ・デバイスへの企業データの不正コピーという内部的な脅威に対処します。Check Point Media Encryptionを使用することで、潜在的なデータ漏洩経路を塞ぐだけでなく、デバイス間のファイルの移動を記録した包括的な監査レポートを作成でき、企業のセキュリティ・ポリシーを完全に制御することが可能になります。

Check Point Media EncryptionはSmartCenter™ for Pointsecで集中管理できるため、すべてのエンドポイントに簡単に導入でき、ビジネス・ニーズの変化に合わせてポリシー設定を素早く更新できます。きめ細かなポリシー設定によって企業内の統制が容易になり、ユーザの業務手順やITの運用コストに影響を及ぼさずことなくセキュリティを最適化できます。

製品の概要

Check Point Endpoint Security Media Encryptionは、ポート管理、コンテンツ・フィルタリング、メディア暗号化(オプション)などの機能により、ポートとストレージ・デバイスの包括的な管理を可能にし、企業内のデスクトップPCやノートPCに保存されている機密情報の不正なコピーを防ぎます。

製品の特徴

- コンテンツ制御機能
- ロール・ベースのポリシー実施
- 3次元監査
- リムーバブル・メディアの暗号化(オプション)
- FIPS認定AES 128/256ビット・アルゴリズムによる透過的なメディア暗号化(オプション)
- MSI完全対応のインストーラ

製品の利点

- 法令の遵守やリソースの保護を目的に素早く導入可能
- すべての接続ポートでの入出力を管理
- デバイスをタイプ、メーカー、モデル別に集中管理
- あらゆる規模の企業および政府機関のニーズを満たす拡張性
- デバイスの利用情報を完全に監査可能
- Windows 2000/2003 Active DirectoryおよびNovell eDirectoryと完全に透過的に統合
- アプリケーションの透過的な実行によりユーザの高い生産性を維持

優れた柔軟性

Check Point Media Encryptionは、USBプラグアンドプレイ・デバイスを確実に管理するための高い柔軟性を供えています。Active DirectoryやeDirectoryに完全に統合することにより、ユーザ・セキュリティ・ポリシーが既存のユーザおよびグループに関連付けられ、組織全体にわたるロールベースのアクセス制御が可能になります。

チェック・ポイント独自のホワイトリスト機能とブラックリスト機能

Check Point Media Encryption独自の設計により、USBリムーバブル・メディアをホワイトリストとブラックリストで管理できます。この機能を使用することで、企業内での使用が許可されているメディアを通常どおり使用しつつ、許可されていないデバイスも、悪意あるファイルが持ち込まれないことを確認した上で柔軟に使用を許可することが可能になり、データ漏洩のリスクを軽減できます。

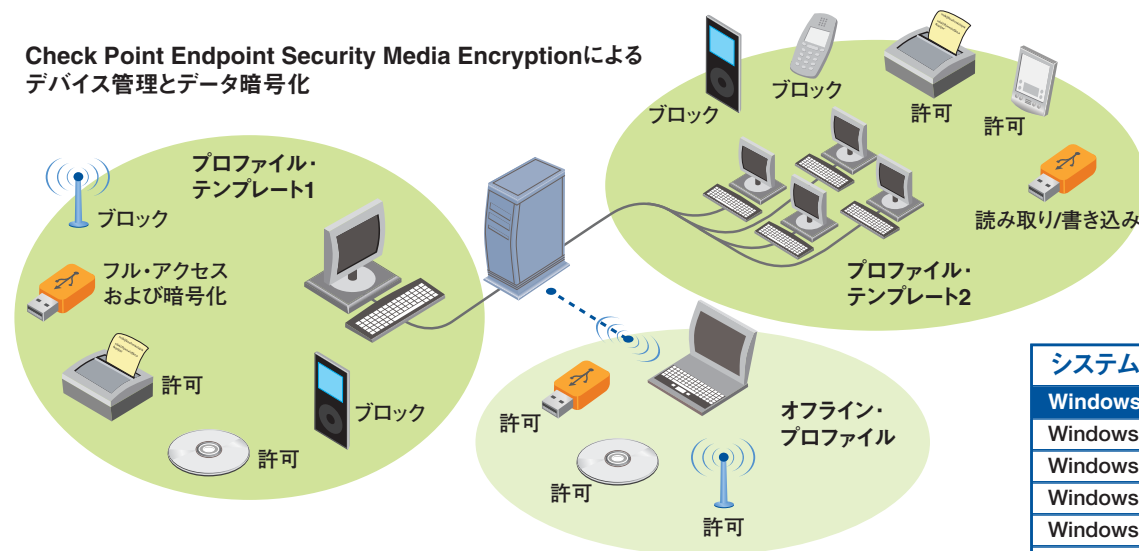
透過的なリムーバブル・メディア暗号化

デバイス・セキュリティ市場をリードするCheck Point Media Encryptionは、暗号化されたリムーバブル・メディアへの透過的なアクセスを可能にすると同時に、社内のデータをどのユーザが共有できるかを管理する機能も備えています。Check Point Media Encryptionを使用することで、サードパーティ・ソフトウェアをインストールすることなく、読み取り/書き込みの完全な暗号化をネットワークから切り離れた形で実現できます。また、常にネットワークの完全性を維持するため、データが返されたときにはコンテンツおよびウイルスのスキャンを実施できます。

包括的な監査機能

Check Point Media Encryptionは、ワークステーション制御の境界を越えた広範囲の監査機能を提供します。ネットワーク管理者は、この市場特有の3次元の監査証跡を使用することで、利用されたすべてのリムーバブル・メディアとのデータのやり取りを追跡できます。

Check Point Endpoint Security Media Encryptionによるデバイス管理とデータ暗号化



システム要件

Windows

Windows 2000 (SP4)

Windows 2003

Windows XP (SP1以上)

Windows Explorer (5.5以上)

Novell Client 4.91以上

製品に関するお問い合わせ

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル6F

http://www.checkpoint.co.jp/ E-mail : info_jp@checkpoint.com Tel : 03 (5367) 2500